私費留学生のための奨学金申請書（学内選考用）

下記項目をすべて日本語で記入ください（英語氏名を除く）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記入日：　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1.学生番号 |  | 2.性　別 |  | 3.国　籍 |  |
| 4.氏　名 | フリガナ： |
| 英語：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　漢字名：　　　　　　　㊞ |
| 5.在留期限 | 年　　　月　　　日　（※在留カードに記載されている日付） |
| 6.住　所　※「〇」をつける | 〒 -  ※国際交流会館・国際研修館・明専寮・ＳＲ・さくらハウス・民間アパート・公営住宅・その他（　　 　　）ＴＥＬ： |
| 7.生年月日 | 年　　　月　　　日（満　　　才） | 8.入学年月 | 　年　　　　月入学 |
| 9.所　属（現在） | 学部/学府・研究科 | 類・学科/専攻 | 学年 |
|  |  | 学部博士前期　 年次博士後期※「〇」をつける |
| 10.経済状況（直近６ヶ月平均の生活費、同居家族分も含む） | 収　入（円） | 支　出（円） |
| Ａ　仕送り |  | Ａ　家賃 |  |
| Ｂ　アルバイト※「〇」をつける（RA/TA/その他） |  | Ｂ　食費 |  |
| Ｃ　水道光熱費 |  |
| Ｃ　奨学金 |  | Ｄ　通信費 |  |
| Ｄ　貯　金 |  | Ｅ　保険 |  |
| Ｅ　その他（　　　　　　） |  | Ｆ　その他（　　　 　　） |  |
| （　 　　　） |  | （　　 　） |  |
| Ｆ　不足額 |  | （　　　 　） |  |
| 合　計 |  | 合　計 |  |
| 不足する場合の補助方法（上記収入「Ｆ不足額」欄が空白の場合記入不要）： |
|  |
| 11.奨学金（記入注意事項８番を参照） | 前年度受給した奨学金の名称 | 月　額（円） | 期　間 |
|  |  | 年　　月～　　　年　　月 |
|  |  | 年　　月～　　　年　　月 |
| 12.同居家族（日本） | 氏　名 | 続　柄 | 職業等 |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 13.日本語能力※「〇」をつける | 　優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可　　※日本語能力に関する資格（名称：　 　　　級：　 　） |
| 14.申請理由 |  |
|  |
|  |
| 15.指導教員確認欄 | 指導教員署名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞ |
| 16.宣　誓 | 私は、上記の記載内容について虚偽・不正などのないことを誓います。　　□ |
| 万一、故意の虚偽・不正などが判明した場合は、大学推薦取り消しなどの処分があっても異存ありません。　　□ |

【記入上の注意事項】

1. 留学生担当係からの指示が無い限り、日本語版と英語版の申請書のいずれかを提出してください。
2. 日本語版と英語版の申請書では、それぞれの言語で記入してください。

※日本語版の申請書には氏名以外、英語で記入しないでください。

1. 申請書は必ず申請者本人が、手書き又はタイプのいずれかで作成してください。

※他人が作成したことが判明した場合、奨学金の申請は無効になります。

1. 手書きの申請書には、黒のボールペンを使用してください。
2. 申請書の記入を訂正するときは、修正液や修正テープを使用せず、必ず二重線を引いて訂正印を押してください。
3. 申請書項目10番の「経済状況」は、原則として直近６か月の平均を、同居家族の分も合わせて記入してください。

※同居家族のアルバイト収入、奨学金等があれば、申請書に記載してください。

1. 申請書項目10番の「収入」と「支出」の合計を一致してください。
2. 申請書項目11番の「奨学金」は、金額を申請書項目10番の「収入」の「Ｃ」にも記入してください。

※奨学金の受給に関わらず、終了時期が奨学金申請の締切日から６ヶ月以内の場合、該当月分の奨学金総額を月割

して申請書項目10番の「収入」の「Ｃ」に記入してください。

９．申請書項目13番の「日本語能力」は、次の判断基準を参考に記入してください。

優 日本語での会話、読み書きが問題なくでき、面接や授業等を受けることができる。

良 日常的な場面の日本語をある程度理解・使用できるが、面接や授業を受けられるほどではない。

可 基本的な日本語を理解でき、会話や読み書きが一部できる。

不可 ほとんど日本語を理解することができず、申請書も日本語で作成できない。